

平成 3 0 年 度

財 政 援 助 団 体 等 監 査 結 果 報 告 書

井 原 市 監 査 委 員



井 監 第 3 5 号  
平成31年3月5日

井 原 市 長 殿  
井 原 市 議 会 議 長 殿

井原市監査委員 長 野 隆

井原市監査委員 簗 戸 利 昭

### 平成30年度財政援助団体等の監査の結果について

地方自治法第199条第7項の規定により、平成30年度財政援助団体等の監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり報告します。



## 目 次

1. 監査の区分・対象・所管課	1
2. 監査の期日	1
3. 監査の範囲	1
4. 監査の方法	1
5. 監査の結果	1
<b>【財政援助団体】</b>	
岡山西農業協同組合 井原市ぶどう部会	2
社会福祉法人 シンコー福祉会 きのこ保育園	6
<b>【指定管理者】</b>	
株式会社 コナミスポーツクラブ	9



1. 監査の区分、対象、所管課

区 分	対 象	所管課
財政援助団体	岡山西農業協同組合 井原市ぶどう部会	農林課
	社会福祉法人 シンコー福祉会 きのこ保育園	子育て支援課
指定管理者	株式会社 コナミスポーツクラブ	芳井振興課

2. 監査の期日

平成31年2月5日、7日

3. 監査の範囲

平成29年度における財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について監査した。

4. 監査の方法

井原市が平成29年度において財政援助等を行った各種団体のうちから、対象団体を抽出し、監査を実施した。

監査当日においては、補助金または指定管理料が適正に収納され、目的に従って使用されているか。また、法令及び協定書に沿って適正に管理運営が行われているかに重点を置いている。

5. 監査の結果

内容については、次のとおりである。

## 平成30年度財政援助団体監査結果報告書

### 第1. 監査対象

団体名 岡山西農業協同組合 井原市ぶどう部会  
補助金額 11,584,000 円  
所管課名 農林課

### 第2. 監査期間

平成31年1月31日～平成31年2月26日  
実施日 平成31年2月5日

### 第3. 実施場所

井原市東江原町1705-3  
岡山西農業協同組合 西部アグリセンター

### 第4. 監査の方法

井原市が平成29年度において財政的援助を行った岡山西農業協同組合 井原市ぶどう部会について、補助金が適正に収納されているか。また、交付した目的に従い適正に執行されているかに重点をおき、関係書類等を審査した。

### 第5. 監査の結果

監査を実施した結果、当該補助金は、交付目的に従い適正に執行されていた。また経理についても関係書類を監査した結果、適正に処理されていた。  
なお、概要等については、次のとおりである。



◎ 岡山西農業協同組合 井原市ぶどう部会

1. 概況

岡山西農業協同組合 井原市ぶどう部会は、ぶどうの生産、出荷、栽培について研究を行い、農家経済生活の向上と福祉増進を図ることを目的に活動している。特産品であるピオーネは、市場での需要も高く、市内全域で意欲的に栽培に取り組んでいる。また、11月の立冬以降に出荷する冬ぶどうのブランド化を推進している。

2. 補助金の状況

平成29年度において、井原市から岡山西農業協同組合 井原市ぶどう部会へ交付した監査対象の補助金は、次のとおりである。

(単位：円)

補助事業名	補助金額	備考
ぶどうの供給力強化緊急対策事業	10,962,000	
地力回復・維持・強化事業	622,000	
合計	11,584,000	

3. 決算状況

平成29年度事業の収支決算は、次のとおりである。

○ぶどうの供給力強化緊急対策事業

(1) 収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
井原市補助金	10,962,000	県補助分 7,308,000 市補助分 3,654,000
自己負担額	5,027,341	
合計	15,989,341	

(2) 支出

(単位：円)

科目	決算額	備考
ぶどうの供給力強化緊急対策事業	15,989,341	補助対象事業分
合計	15,989,341	

○地力回復・維持・強化事業

(1) 収 入 (単位：円)

科 目	決 算 額	備 考
井原市補助金	622,000	
自己負担額	3,113,000	
合 計	3,735,000	

(2) 支 出 (単位：円)

科 目	決 算 額	備 考
パーク堆肥購入費	3,735,000	@12,450×300 t
合 計	3,735,000	

4. 事業の概要

○ぶどうの供給力強化緊急対策事業

岡山西農業協同組合 井原市ぶどう部会は、生産量・品質の高位安定、販売力の強化、生産コストの低減化を目的に事業実施している。事業実績及び生産出荷の状況は、次のとおりである。

(1) 事業実績

事業内容	事業量 (構造・規格・数量等)	補助対象事業費(円)
施設整備		
ハウス内張資材	1 カ所 4a	263,478
ハウス加温機資材	2 カ所 8a	1,829,590
ぶどう棚施設資材	14 カ所 113a	7,885,565
灌水資材	4 カ所 55a	994,220
自動換気資材	3 カ所 45a	1,798,936
循環扇	1 カ所 10a	84,000
排水資材	1 カ所 15a	158,070
機械導入		
自走ラジコン動噴	2 台 250a	1,212,296
新改植・未収益期間支援		
シャインマスカット	298 本	1,341,000
オーロラブラック	113 本	373,578
紫苑	14 本	48,608
合 計		15,989,341

## (2)生産出荷の状況(平成29年度)

(単位:戸、ha、t、%)

区 分	農家数	栽培面積	生産量	秀品率	出荷量
ピオーネ	169	62.5	413	17	413
紫苑	35	0.6	6	25	6
シャインマスカット	80	4.8	44	31	44
オーロラブラック	42	1.5	6	26	6

## ○地力回復・維持・強化事業

岡山西農業協同組合 井原市ぶどう部会は、高品質なぶどう生産のために良質有機物であるバーク堆肥を用いて土づくりを行うことにより、異常気象の影響を受けにくい足腰の強い産地育成を図っている。事業実績は、次のとおりである。

(単位 a、t)

地 区	面 積	バーク堆肥投入量
井原地区	230	92
美星地区	400	160
芳井地区	120	48
合 計	750	300

## 5. むすび

生産者の高齢化、景気の低迷など、農業を取り巻く環境は厳しい中ではあるが、事業の実施により特産品のぶどう栽培のみならず農業全体の発展につながることを望む。

## 平成30年度財政援助団体監査結果報告書

### 第1. 監査対象

団体名 社会福祉法人 シンコー福祉会 きのこ保育園  
補助金額 3,788,400円  
所管課名 子育て支援課

### 第2. 監査期間

平成31年1月31日～平成31年2月26日  
実施日 平成31年2月7日

### 第3. 実施場所

井原市木之子町142-3  
社会福祉法人 シンコー福祉会 きのこ保育園

### 第4. 監査の方法

井原市が平成29年度において財政的援助を行った社会福祉法人 シンコー福祉会 きのこ保育園について、補助金が適正に収納されているか。また、交付した目的に従い適正に執行されているかに重点をおき、関係書類等を審査した。

### 第5. 監査の結果

監査を実施した結果、当該補助金は、交付目的に従い適正に執行されていた。また、経理についても関係書類を監査した結果、適正に処理されていた。

なお、概要等については、次のとおりである。

◎ 社会福祉法人 シンコー福祉会 きのこ保育園

1. 概 況

社会福祉法人 シンコー福祉会 きのこ保育園は、0歳から就学前までの子どもに対し、保育の各領域におけるそれぞれの年齢の課題と、育ちの課程を大切にした保育計画を作成し、自由にのびやかに、また集団としての規律も身につけながら育ていけるよう保育している。

2. 補助金の状況

平成29年度において、井原市から社会福祉法人 シンコー福祉会 きのこ保育園へ交付した監査対象の補助金は、次のとおりである。

(単位：円)

補助事業名	補助金額	備 考
子育て支援事業補助金	250,000	世代間交流事業 125,000 異年齢児交流事業 125,000
私立保育園運営事業補助金	1,293,400	
保育士・調理員処遇改善事業補助金	720,000	
乳児保育促進事業補助金	448,000	
障害児保育支援事業補助金	777,000	
延長保育促進事業補助金	300,000	
合 計	3,788,400	

3. 決算状況

平成29年度事業の収支決算は、次のとおりである。

(1) 収 入

(単位：円)

科 目	決 算 額	備 考
保育事業収入	128,834,390	委託費収入、私的契約利用料収入、井原市補助金、その他の事業収入
受取利息配当金収入	99,155	
その他の収入	1,185,600	受入研修費収入、利用者等外給食費収入等
合 計	130,119,145	

## (2) 支 出

(単位：円)

科 目	決 算 額	備 考
人件費支出	98,442,007	
事業費支出	17,158,613	給食費、水道光熱費等
事務費支出	3,287,790	福利厚生費、保守料、修繕費等
その他の支出	1,140,600	利用者等外給食費支出等
施設整備等支出	5,060,400	
積立資産支出	2,295,481	退職給付引当、施設・設備整備積立
拠点区分間繰入金支出	400,000	
合 計	127,784,891	

当期資金収支差額 2,334,254 円

## 4. 事業の概要

社会福祉法人 シンコー福祉会 きのこ保育園は、

- 健康で友だちと仲良く遊ぶ子ども
- 思いやりとたくましさのある子ども
- 豊かに感じる心をもつ子ども
- 喜んで話したり、聞くことの出来る子ども
- 創造し工夫する子ども

を保育目標とし、保育を行っている。

定員は110人、園児は平成30年3月で127人となっている。

## 5. むすび

今後も児童福祉施設として、子どもたちが健全な育成環境のもとで心身とも健やかに育つように運営されることを望む。

## 井原市指定管理者監査結果報告書

### 第1. 監査対象

指定管理者 株式会社 コナミスポーツクラブ  
対象施設 井原市芳井健康増進福祉施設 あすわ

### 第2. 監査期間

平成31年1月31日～平成31年2月26日  
実施日 平成31年2月7日

### 第3. 実施場所

井原市芳井町吉井3996番地  
井原市芳井健康増進福祉施設 あすわ

### 第4. 監査の方法

事前に決算書、事業報告書、基本協定書、年度協定書等関係書類の提出を求め、書類審査を実施した。その後、井原市芳井健康増進福祉施設 あすわ において、関係帳簿・証拠書類の提示を求め、関係職員より説明を聴取し、指定管理料が適正に収納され、目的に従って使用されているか。また、法令及び協定書に沿って適正に管理運営が行われているかに重点をおき審査した。

### 第5. 監査の結果

当該指定管理者は、条例及び関係法令等の定めるところにより、基本協定書、年度協定書に沿って適正に管理運営を行っており、当該指定管理料は目的に従い適正に執行されていた。  
なお、概要等については、次のとおりである。

## 1. 事業の概要

### (1) 概況

市民一人ひとりが自らの健康の保持及び増進に関心を持ち、意欲的に健康づくりを推進するための拠点施設として井原市が設置し、平成17年2月オープン。株式会社 コナミス スポーツクラブが指定管理者として管理運営、平成27年4月から引き続き運営を行っている。

### (2) 指定管理の状況

- ・基本協定締結日 平成27年4月1日
- ・年度協定締結日 平成29年4月1日
- ・指定期間 平成27年4月1日～平成37年3月31日
- ・平成29年度指定管理料 55,000,000円

### (3) 施設の利用状況

井原市芳井健康増進福祉施設 あすわ の月額利用登録者数、利用状況の推移は次のとおりである。

平成29年度末の月額利用登録者数は1,359人、前年度と比べて142人の増加、年間利用者数は129,955人、前年度と比べて7,383人の増加となっている。

月額利用登録者数

(年度末人数)

H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
1,288	1,244	1,265	1,217	1,359

利用者数

(単位：人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
月額利用登録者	93,626	103,330	102,276	113,357	120,724
都度利用者	7,884	8,715	9,168	9,215	9,231
合計	101,510	112,045	111,444	122,572	129,955



(4) 決算状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日の収支決算は次のとおりである。

(1) 収 入

(単位:円)

科 目	決 算 額	備 考
会費売上	83,460,780	年度累計会員数 15,738 人
会費外収入	9,885,198	都度利用料売上、コース型教室売上等
委託料収入	55,000,000	施設運営管理業務委託料
商品売上	1,357,567	プロショップ物販売上
その他売上	424,228	手数料等
合 計	150,127,773	

(2) 支 出

単位:円)

科 目	決 算 額	備 考
購入費	1,203,793	新プログラム導入費用、プロショップ原価等
直接販売費	3,425,329	消耗品、広報活動費
人件費	52,793,914	
事務費	1,980,614	通信費、旅費等
施設費	30,875,394	光熱水費、プール薬品費、少額修繕費、備品費
施設固定原価	24,768,423	施設設備管理費、持込備品償却費
管理費	15,012,777	本社費、成果配分等
合 計	130,060,244	

収支差額 20,067,529 円

2. むすび

井原市芳井健康増進福祉施設 あすわ の管理について、株式会社 コナミスポーツクラブ は、本施設を管理運営、各事業を展開して利用促進を図っている。

今後も、市民が意欲的に健康づくりを推進するための拠点施設として運営努力を望む。